教室で地図を使おう
～国土地理院の地理・地学教育支援～
More maps in the classroom!
- Activities of Geospatial Information Authority of Japan to support geoscience education-

*宇根 寛[1]
*Hiroshi Une[1]

1. 国土地理院
1. Geospatial Information Authority of Japan

国土地理院は、2015年に内部に地理教育支援チームを設置し、地理教育、地学教育の支援に向けた課題の整理と国土地理院による教育支援のあり方を検討するとともに、具体的な取組みを進めてきた。高等学校に関しては、「地理総合」の必履修化や「地学基礎」の履修率の増加を踏まえて、多数を占める地理や地学を専門としない教員に対する支援が重要である。そのため、「地理教育の道具箱」のページの開設による教育現場に役立つ情報の提供、教員研修等への参加や教科書会社への説明会等を通じて国土地理院が提供する情報を知っていただくこと、地方整備局や気象台などと連携した防災教育の支援、電子基準点が設置されている学校での出前授業の実施などに取り組んでいる。特に、地理院地図を用いたさまざまな地図の重ね合わせや3D表示などは、地理、地学教育に効果が大きいことから、地理院地図の普及を積極的に進めている。さらに、より効果的な支援を行うためには、教員や地球惑星科学研究者、行政、地図やGISに関する民間団体などのさまざまな立場のステークホルダーのネットワークが構築され、情報、経験の共有や協働を進めることが必要である。

キーワード：教育支援、地理教育の道具箱、防災教育、地理空間情報リテラシー、地理院地図
Keywords: support of education, toolbox for geography education, education for disaster reduction, geospatial information literacy, GSI maps

©2018. Japan Geoscience Union. All Right Reserved.